

協豊会東海地区幹事研修会

川崎重工「ボーイング機生産工場見学会」を開催

協豊会東海地区は2017年1月30日（月）、東海地区幹事・総務委員17名が参加し、愛知県弥富市にある、川崎重工業株式会社 名古屋第一工場を訪問し、「ボーイング777」及び「ボーイング787」機の製造工程を見学しました。

工場見学に先立ち、東海地区恒川代表より開会の挨拶があり、その後川崎重工殿より、会社概要・主な製造工程の説明をしていただきました。

工場見学は、名古屋第一工場の東工場～北工場の順に実施し、特に東工場の「ボーイング787」製造工程では、最先端の技術をもとに、世界最大級や世界初の設備を惜しみなく投入して、革新的な手法で製造される斬新な機体に、参加者から惜しめない感嘆と賞賛の声が上がりました。

このように大型航空機製造では前例のない数々の新手法が採用されたこの工場が、今後同社の中核工場として、地域発展にも貢献されるものと参加者一同確信するに至りました。

工場見学終了後は、時間を超過するほど活発な質疑応答が取り交わされ、参加者一同の関心の高さが現れていました。

その後関係者一同にて和やかに記念写真撮影会を実施し、大変充実した工場見学会を終えました。



【会社概要等の説明風景】



【 記念写真 】